

⑤地域資源創成学部（令和2年度（2020年度）志願倍率 2.6倍）

学科	日程及び募集人員	教科	大学入学共通テストの利用教科・科目名	個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
			科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	総合問題	面接	主体性評価	配点合計
地域資源創成学部	前期 55人	国	国語 (数I, 数I・数Aから1)と (数II, 数II・数B, 簿, 情報から1)の2	その他	総合問題	共通テスト	200	200	200	100	200					900
						個別学力検査		100					270		30	300
	後期 15人	外	地歴公民 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1又は2 現社, 倫, 政経, 「倫・政経」 } から3 (注☆) 理 物, 化, 生, 地学 (物基, 化基, 生基, 地基から2) から1又は2 (注☆)	その他	面接 小論文	共通テスト	200	200	200	100	200					900
						個別学力検査		100					100		200	300
						計	200	200	200	100	200	270		30	1200	
						計	200	200	200	100	200	100	200		1200	

(注☆) 次の①②③④よりいずれかを選択。

- ①地歴・公民から2科目と理科の基礎を付した科目2科目, ②地歴・公民から2科目と理科の基礎を付していない科目1科目,
- ③地歴・公民から1科目と理科の基礎を付した2科目と基礎を付していない科目1科目(同一名称科目(物基と物, 化基と化, 生基と生, 地基と地学)の選択は不可), ④地歴・公民から1科目と理科の基礎を付していない科目2科目

【注】下記の注意事項を必ずお読みください。

注意事項（地域資源創成学部）

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 1) 地歴・公民, 及び理科の基礎を付していない科目を2科目受験する場合は, 解答順に「第1解答科目」及び「第2解答科目」として取り扱います。
- 2) 地歴・公民, 理科の受験科目において, 指定科目数を超過して受験しているときは, 次のとおり成績を採用します。

地歴 公民	受験科目数		得点の採用方法
	理科①	理科②	
2	2	1	『地歴・公民の第1解答科目』と 『「地歴・公民の第2解答科目」, 「理科①の2科目」, 「理科②の1科目」のうち高得点の2つの成績』 ※ただし, 理科①及び理科②において同一名称を含む出題科目を同時に採用することはできない。
	-	2	『地歴・公民の第1解答科目』と『理科②の第1解答科目』と 『「地歴・公民の第2解答科目」, 「理科②の第2解答科目」のうち高得点の1科目』

※理科①は基礎を付した科目, 理科②は基礎を付していない科目

- 3) 「外国語」において『英語』は, リーディング, リスニングの両方を必ず受験してください(大学入試センターからリスニングを免除された者を除く)。リーディングのみ受験した者(免除者を除く)及びリスニングのみ受験した者は英語を受験しなかった者として取り扱います。また, リーディング, リスニングの配点はそれぞれ100点とします。なお, リスニングを免除された者はリーディングの得点を200点に換算します。
- 4) 大学入学共通テストの成績は, 令和3年度(2021年度)のものに限り利用します。